

提出書

事業名 山江村公営住宅建替等整備設計に係る公募型プロポーザル

標記業務について、公募型プロポーザル募集要項に基づき提案書を提出します。

なお、応募者は、地方自治法施行令（昭和 22 年政令 16 号）第 167 条の 4 の規定に該当しない者であることを誓約致します。

令和 年 月 日

熊本県知事 木 村 敬 様

応募者（代表者）

住 所

氏 名

会社名

印

応募登録名



※プロポーザルの審査において使用する応募登録名を記載してください。但し、応募者又は所属する事務所の名称を用いた登録名としてください。

応募者が所属する建築士事務所(代表)

所属建築士事務所名	代表者名	
事務所登録番号		
所在地		
連絡先	担当者名	TEL FAX
E-mail		

応募者が所属する建築士事務所(共同)①

所属建築士事務所名	代表者名	
事務所登録番号		
所在地		
TEL FAX		

応募者が所属する建築士事務所(共同)②

所属建築士事務所名	代表者名	
事務所登録番号		
所在地		
TEL FAX		

協力事務所(予定)①

所属名	代表者名	
事務所登録番号等		
所在地		
TEL FAX		

協力事務所(予定)②

所属名	代表者名	
事務所登録番号等		
所在地		
TEL FAX		

協力事務所(予定)③

所属名	代表者名	
事務所登録番号等		
所在地		
TEL FAX		

※欄が不足する場合は、この様式を適宜複写して提出してください。

主要業務の実績

所属建築士事務所の技術職員・資格				業務実績詳細											
分野	資格	人数			(配置、平面図、写真等)										
建築	一級建築士	計	人	(業務内訳)						意匠	人	構造	人	積算	人
	その他	計	人	(業務内訳)						意匠	人	構造	人	積算	人
設備 (電気・機械)	一級建築士・建築設備士	計	人	(業務内訳)						電気	人	設備	人	—	
	その他	計	人	(業務内訳)						電気	人	設備	人	—	
その他(土木、造園等)の技術職員		計	人	—											
(備考) 1 複数の分野及び複数の業務を担当する職員については、最も専門とする分野及び業務に記入してください。 2 複数の資格を有する職員については、いずれか一つの資格の保有者として取り扱います。 3 業務の一部を協力事務所に依頼することを予定している場合は、その職員数は含めないでください。 4 分野の欄には建築・電気設備・機械設備等を記載してください。 5 資格の欄には、一級建築士・建築設備士等を記載してください。															
担当者一覧 (応募者及び共同応募者については、必ず記載してください。)															
分担氏名 年齢 ※1※8	実務経験年数 資格(登録番号) ※2	応募属性 ※3	業務実績					現に従事している 主な設計業務及び 工事監理 業務名、構造・面積 立場、完了予定年月							
			施設名称 (主要用途・工事種別) ※4	構造 面積 ※5	業務完了 年月	立場 ※6	公共建築の基本 設計又は実施設 計 (応募者・共同 応募者のみ) ※7								
統括	経験年数 年			m ²	年月										
氏名	・一級建築士 ()			m ²	年月										
年齢	・その他 ()			m ²	年月										
建築	経験年数 年			m ²	年月										
氏名	・一級建築士 ()			m ²	年月										
年齢	・その他 ()			m ²	年月										
設備 (電気・機械)	経験年数 年			m ²	年月										
氏名	・ ()			m ²	年月										
年齢	・その他 ()			m ²	年月										
構造	経験年数 年			m ²	年月										
氏名	・ ()			m ²	年月										
年齢	・その他 ()			m ²	年月										
(備考) ※1 分担の欄には、総括・建築・電気設備・機械設備・構造等を記入してください。 ※2 資格の欄には、一級建築士・設備設計一級建築士・建築設備士・構造設計一級建築士等を記入してください。 ※3 応募属性の欄は、応募者、共同応募者、協力事務所を記入してください。 ※4 施設名称の欄の工事種別は、新築、増改築、改修の別を記入してください。 ※5 構造は、構造種別・地上階数/地下階数を記述してください。(例: RC5/1) ※6 立場とは、その業務における役割分担をいい、総括責任者(総括)、〇〇担当主任技術者(〇〇主任)、 〇〇担当技術者(〇〇担当)の別を記入してください。 ※7 (応募者・共同応募者のみ) 公共建築の基本設計又は実施設計の実務経験に該当する実績に「〇」を記入してください。 ※8 主任技術者が協力事務所に所属する場合は、氏名欄に所属事務所名も併せて記入してください。															

主要業務の実績

様式4は様式3から氏名を削除したものです(様式3の内容をコピーした上で、氏名を削除してください)。

所属建築士事務所の技術職員・資格				業務実績詳細						
分野	資格	人数		(配置、平面図、写真等)						
建築	一級建築士	計	人	(業務内訳)	意匠	人	構造	人	積算	人
	その他	計	人	(業務内訳)	意匠	人	構造	人	積算	人
設備 (電気・機械)	一級建築士・建築設備士	計	人	(業務内訳)	電気	人	設備	人	—	
	その他	計	人	(業務内訳)	電気	人	設備	人	—	
その他(土木、造園等)の技術職員		計	人	—						
(備考) 1 複数の分野及び複数の業務を担当する職員については、最も専門とする分野及び業務に記入してください。 2 複数の資格を有する職員については、いずれか一つの資格の保有者として取り扱います。 3 業務の一部を協力事務所に依頼することを予定している場合は、その職員数は含めないでください。 4 分野の欄には建築・電気設備・機械設備等を記載してください。 5 資格の欄には、一級建築士・建築設備士等を記載してください。										
担当者一覧(応募者及び共同応募者については、必ず記載してください。)										
分担氏名 年齢 ※1※8	実務経験年数 資格(登録番号) ※2	応募属性 ※3	業務実績					現に従事している 主な設計業務及び 工事監理 業務名、構造・面積 立場、完了予定年月		
			施設名称 (主要用途・工事種別) ※4	構造 面積 ※5	業務完了 年月	立場 ※6	公共建築の基本 設計又は実施設 計 (応募者・共同 応募者のみ) ※7			
統括	経験年数 年			m ²	年月					
	・一級建築士 ()			m ²	年月					
年齢	才 ・その他 ()			m ²	年月					
建築	経験年数 年			m ²	年月					
	・一級建築士 ()			m ²	年月					
年齢	才 ・その他 ()			m ²	年月					
設備 (電気・機械)	経験年数 年			m ²	年月					
	・ ()			m ²	年月					
年齢	才 ・その他 ()			m ²	年月					
構造	経験年数 年			m ²	年月					
	・ ()			m ²	年月					
年齢	才 ・その他 ()			m ²	年月					
(備考) ※1 分担の欄には、総括・建築・電気設備・機械設備・構造等を記入してください。 ※2 資格の欄には、一級建築士・設備設計一級建築士・建築設備士・構造設計一級建築士等を記入してください。 ※3 応募属性の欄は、応募者、共同応募者、協力事務所を記入してください。 ※4 施設名称の欄の工事種別は、新築、増改築、改修の別を記入してください。 ※5 構造は、構造種別・地上階数/地下階数を記述してください。(例: RC5/1) ※6 立場とは、その業務における役割分担をいい、総括責任者(総括)、○○担当主任技術者(○○主任)、 ○○担当技術者(○○担当)の別を記入してください。 ※7 (応募者・共同応募者のみ) 公共建築の基本設計又は実施設計の実務経験に該当する実績に「○」を記入してください。 ※8 主任技術者が協力事務所に所属する場合は、氏名欄に所属事務所名も併せて記入してください。										

〇〇についての提案

<留意事項>

※様式5-1は、A3横使いとし、1枚以内とします。

※左余白は、2.0cm以上とすること。

※様式タイトルや様式番号は削除しないこと。

〇〇についての提案

<留意事項>

※様式 5-2 は、A 3 横使いとし、1 枚以内とします。

※左余白は、2. 0 cm 以上とすること。

※様式タイトルや様式番号、概算工事費は削除しないこと。

概算工事費:

百万円